

一般質問

9月1日、4日から7日の5日間にわたり、32名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
 ※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。
 ※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



へ公共事業を地元多摩産材を



森本せいや(まちだ市民クラブ)
 〇 新年度予算編成・市政運営の方針が示された。先頭に立たれる市長の意気込みは。市長 市民誰もが夢を実現できるような経営資源を活用し、全職員が取り組んでいきます。
 〇 公共施設再編等、大小様々な公共事業が実施される。市内事業者の受注拡大を全庁一丸となって取り組むべきだ。
榎本副市長 市内事業者の受注機会の確保に向けた方針



デジタルやリアル社会



藤田学(自由民主党)
 〇 DX推進の今後の取組は。
榎本副市長 申請件数が年間1000件以上の手続を25年度までにオンライン化予定です。今後もデジタル技術を徹底活用することで誰一人取り残さない人に優しいデジタル社会実現につなげていきます。
 〇 こどもにやさしいまちづくりの今後の実行と具現化を。



中学校給食拡充



加藤真彦(自由民主党)
 〇 工事期間中と整備後金井スポーツ広場の日中と夜間利用は従来どおり可能か。
学校教育部長 グラウンドは地域の方にご利用いただいています。スポーツ利用と同様に、従来どおりご利用いただけるようにしていきます。
 〇 市内産農産物を活用する取組は。
学校教育部長 使用食材として野菜13種類を選定しました。



アプリ・不登校対策・ゼルビア



渡辺さとし(まちだ市民クラブ)
 〇 タクシーアプリを使いこなせず、移動の足に困っている高齢者への市の対応は。
いきいき生活部長 生涯学習センターの相談会やシルバークラブなどが行っている。
 〇 町田ゼルビアや地域と連携し、地域外需要の獲得・地域経済循環のための観光施策を検討すべきだがどうか。
経済観光部長 アウエーチームのサポートに、市の魅力を発信していく取組の検討を既に進めているところで



ヤングケアラーへの支援強化!



三遊亭らん丈(自由民主党)
 〇 市内事業者の受注機会の増大に向けて、今後どんな取組を講じるのか。
財務部長 具体的な指針を年内の策定を目指して検討しているところであり、より一層市内事業者の活用に取り組みたいと考えています。
 〇 ヤングケアラーへの支援において、新たな取組を問う。
子ども生活部長 LINE相談窓口を10月開設予定です。LINEを利用することで相談がしやすくなることも期待でき、加えて元ヤングケアラーの相談員が対応するため、子どもたちにとって大きな心の支えとなると考えています。
 〇 他自治体も利用を開始する中、町田市は生成AIの利用をいつ開始するのか。
榎本副市長 市職員専用のAIを、来月10月から利用を開始する予定です。



猛暑対策で公共施設を涼み処に



佐々木智子(日本共産党)
 〇 猛暑対策として市民センター等に涼み処(クーリングシェルター)を開設すべきだがどうか。
市民部長 市民センターは、来庁者が休憩することを目的とした施設ではないため、涼み処を設ける予定はありません。
 〇 PFI手法の中学校給食センターでは、アレルギー対応をどのように行うのか。
学校教育部長 食物アレルギー原因食材を合計15品目特定し、こちらを使用しない献立を、食物アレルギー専用調理室で調理を行います。
市民部長 第9期介護保険料は、準備基金を活用して値上げを行うべきではないがどうか。
いきいき生活部長 介護給付費準備基金は、3年に1度立てる介護保険事業計画に基づいて取り崩し、第1号被保険者の保険料に充てています。



給食費無償化の実現を求め



細野龍子(日本共産党)
 〇 学校給食費の無償化を国が実施するまで、都が補助制度を行った場合、活用して実施すべきだがどうか。
学校教育部長 全国一律の対応が望ましいと考えています。国や都、他自治体の動向を注視していきます。
子ども生活部長 新規開設を検討している方に対しては、運営場所に関する相談も含め、開設に向けた助言を行っています。具体的には、市で把握している利用可能な施設の情報を提供しています。



公共施設の建て替え/MaaS



木目田英男(選挙区民会)
 〇 高度経済成長期に建てられた公共施設の建て替え・集約が進められるが、資材や設備の規格化を進め、工事費の削減を目指してはどうか。
営繕担当部長 工事費の削減など期待できる一方、一括発注で規模が大きくなり、市内事業者が受注できなくなるデメリットもあり、地域特性や周辺住民の要望などを取り入れる必要もあります。建物の計画段階で規格化のメリットも踏まえ検討していきます。
経済観光部長 より積極的な観光プロモーションが可能となり、利用者にとって、これまで以上に様々な情報を受け取ることができ、そうした需要もますます高まると考えています。どのような仕組みが有効か考えていきたい。



安全を守る579号推進



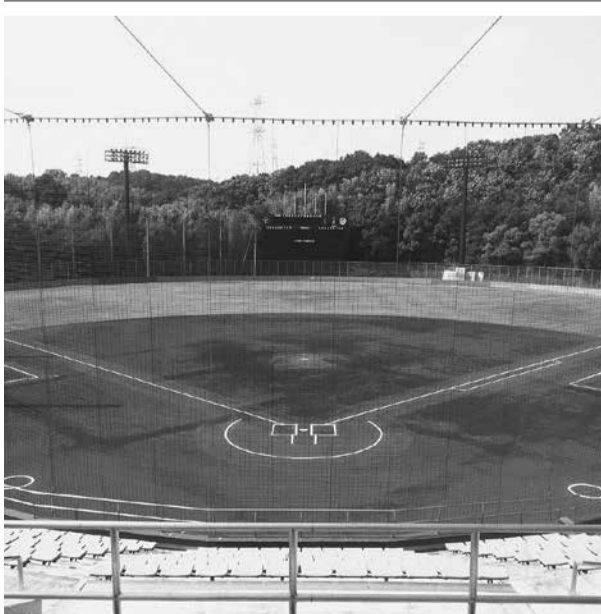
小野寺まなぶ(公明党)
 〇 防災・減災での「防災WEBポータル」の活用は。
防災安全部長 台風第2号で土砂崩れが発生し、相原町が一時通行止めとなった際は、町田市防災WEBポータルでも通行止めの周知を行いました。今後も、災害発生や緊急情報の周知を行っていきます。
道路部長 沿道地区のまちづくりや安全性向上に大きく寄与するとともに、上山山田エリア資源ごみ処理施設へのアクセス路として重要な位置づけにあると認識しています。



野球応援で町田は吹奏楽不可



吉田つとむ(無所属)
 〇 小野路のGIONベールボールパークでは、高校野球の応援で、吹奏楽などの鳴り物を使えないでいる。多摩地区の公営施設で唯一であり、早急に改善されたい。
都市整備担当部長 市では、施設運営には近隣住民の皆様、施設利用者のご理解とご協力が必要不可欠であり、施設のルールは適切であるとと考えています。今後も引き続き大会イベント等の主催者とともに、ご理解、ご協力を得られるよう努めていきます。
政策経営部長 町田市災害時受援応援計画を策定しています。その中で、各部での役割分担とか、受入れ体制とか、そういうものを明記させていただいているところです。



小野路 GION ベースボールパーク